

## 平成21年度三重県の認知症対策 実施状況（概要）

平成21年10月

三重県健康福祉部長寿社会室

### 1 認知症介護実践者等養成事業 <資料2-1>

- 認知症高齢者が質の高いケアを受けることができるよう、認知症介護指導者、介護実践者等に研修を行います。

#### ①認知症介護実践者研修（3回実施）

第1回：6月～7月 81人修了

第2回：10月～11月 41人修了予定

第3回：12月～1月実施予定

#### ②認知症介護実践リーダー研修（1回実施）

7月～8月 20人修了

#### ③認知症介護指導者養成研修 5人修了予定

#### ④フォローアップ研修 2人修了予定

#### ⑤認知症対応型サービス事業管理者研修（2回実施）

第1回：8月 61人修了

第2回：12月実施予定

#### ⑥小規模多機能型サービス等計画作成担当者研修（1回実施）

3月実施予定

#### ⑦認知症対応型サービス事業開設者研修（1回実施）

1月実施予定

### 2 認知症地域医療支援事業

- 認知症の早期発見・早期対応ができるよう、認知症サポート医の養成と、かかりつけ医への研修を実施します。

#### ①認知症サポート医養成事業 6人養成

#### ②認知症かかりつけ医認知症対応力向上研修事業（2回実施）

1月、2月に実施予定（各回定員50名程度） <資料2-1>

### 3 認知症地域支援体制構築等推進事業

- 地域において認知症の本人・家族を支えるため、認知症への対応（予防・早期発見・ケア等）を行うマンパワーや拠点などの「地域資源」をネットワーク化して、相互に連携しながら有効に支援を行う体制を構築します。  
このため、県に推進会議を設置するとともに、県内にモデル地域を設定し、認知症予防の推進・コーディネーターの配置・地域資源マップの作成・関係者のネットワークづくり等を行います。  
今年度は、松阪市・名張市・伊賀市・御浜町の4市町をモデル地域に設定しました。
  
- 市町の発意を受け、県と市町の協働でキャラバン・メイト養成研修・認知症サポーター養成講座を開催することにより、市町における研修・講座の実施体制の確立を支援します。  
また、企業への講座開催の働きかけやキッズサポーターの養成、県・市町職員への講座も実施しています。      <資料2-2>

### 4 認知症対策普及・相談・支援事業

- 「三重県認知症コールセンター」を本年7月に設置し、認知症の本人や家族を知識・技術の面だけでなく精神面も含めて支援しています。（社団法人認知症の人と家族の会三重県支部に委託して実施）      <資料2-3>

### 5 認知症ケア多職種共同研修・研究事業

- 地域における認知症対策についての意識の向上と共通理解を図るため、認知症高齢者の医療・福祉・介護等に携わる地域の専門職や地域ケアネットワーク等に携わる地域の団体等に対する研修等に要した経費の一部を助成します。  
今年度は、四日市市・伊賀市・御浜町の3市町が事業を実施しています。

### 6 認知症疾患医療センター運営事業

- 平成21年度4月に、東員病院・三重県立こころの医療センター・松阪厚生病院を、認知症疾患医療センターとして指定しました。  
専門医療相談、鑑別診断、合併症・周辺症状への対応、地域包括支援センターとの連携等を行うものとして位置づけ、認知症専門医療の充実と介護との連携強化を図ります。

### 7 認知症対策連携強化事業

- 認知症疾患医療センターを設置する市町の地域包括支援センターに認知症の医療や介護に関する専門知識を有する「認知症連携担当者」を配置し、地域における認知症ケア体制及び医療との連携体制を強化します。  
今年度は、津市及び東員町が事業を実施しています。